

 いわみざわ公園バラ園 www.iwamizawa-park.com

家庭菜園で一年間楽しみましたか？

収穫は満足できましたでしょうか？作物をつくることは、毎年同じよう堆肥を入れて肥料を撒き耕しても、天候に左右されたり、害虫の被害により収穫は大きく変わりますが、収穫が良くても悪くても、野菜と語りながら一年を過ごすことは幸せなことと思います。よく収穫が終わったと言うことで畑をそのままにしている方、畑に残された野菜くず等を堆肥になると畑に埋める方がいますが、いずれも翌年のためにはなりません。野菜くずなどは確かに堆肥になりますが、ものによっては翌年までに完熟堆肥にならず、翌年の作物に障害を起こします。また、野菜の葉には害虫の卵や病原菌がついていたりして良いとは言えませんので、全て捨てるか畑の隅で翌年耕作しない場所に埋め込みましょう。畑が綺麗になったら、一度耕すことにより土の活性化を計りましょう。有機石灰（貝殻石灰）を使用している方は、晩秋に撒き畑にすき込みましょう。石灰の散布量は、袋に記載されている通り撒かなければ効果はありません。（ながやす）

無農薬に取り組むバラ園

多い相談に、「庭の植物に虫がついたが、何の薬をかけたら良いのか」というものがあります。虫→薬剤散布→死滅という構図が頭の中に出来上がっている人がとても多いのが残念です。今いる昆虫の1/3は絶滅危惧種とされています。昆虫が減っていく原因は殺虫剤の散布、科学物質での汚染、気候変動などさまざまな要因があげられます。食物連鎖の下層にいる虫たちがいなくなれば、それを食べている連鎖の上層の生き物への影響が懸念されます。鳥の来ない庭や、セミの鳴かない夏を想像して見てください。日々漠然と見る生き物の姿や、鳴き声にどれだけ私たちは癒されているのでしょうか。どうぞできるだけ昆虫に優しい庭作りをしてください。いわみざわバラ園も無農薬に取り組んでいます。（きのした）

カリガネソウ

カリガネソウ（雁草・雁金草）は、北海道から九州まで広く自生しているシソ科カリガネソウ属の宿根草です。カリガネというのは鳥の雁のことで、花の様子を雁に見立てたと言われています。花は青、桃色、まれに白もあるそうです。8月の末ころから9月10月初めまでが花期です。丸いツボミが開くとめしべとおしべが首をもたげます。花に蜜を集めに来たハチやアブなどの昆虫の背中にちょうどおしべとめしべが当たるようになっており、受粉が行われるようになっているそうです。花が咲くころになると葉や茎に触れると何ともいやな匂いがするようになります。花はとても好きなのですが草取りの時にさわったり庭の冬支度に刈り取るときなどの異臭に耐えられず数年前に庭から出してしまいました。（いとう）



涼しい顔？

丸裸になった落葉樹を脇目に、常緑樹だけが何事もなかったように緑を蓄えています。しかしよく観察をしていると新しい葉が出そろったお盆過ぎ、イチイは黄ばんだ古い葉を落とし始め、十月になるとニオイヒバは茶褐色になった古い葉を落とします。夏の暑さや水不足によってその量が違うようにも見えます。これも環境ストレスのひとつなのかもしれません。異常気象は動くことが出来ない植物を真っ先に直撃します。私たちの中にも常緑樹のごとく、一見何事にも動じないように見える人がいますが、結構なダメージを受けていることがあります。助け舟を出せる余裕が欲しいと思うこのごろです。

(かわはら)

百合の殖やし方

植え付けを始める 10 月末から 11 月にアジアテック系はやや早い時期にオリエンタル系は、やや遅めに植えます。掘り上げた球根は、自然に分かれた球根を手で割る方法（分球）で、翌年には花が咲きます。大量に増やす事は難しいでしょう。その他、地中に出来る木子や葉の付け根に出来る珠芽（ムカゴ）を土に植えたり、球根の鱗片を 1 枚ずつ剥がして挿し木用土にさして 2～4 年後には親株と同じ花が咲くようになります。種で増やすと、種類により半年から 4 年後ほどで開花株になります。

(たかはし)



バラ園

バラを無事越冬させるために

バラの冬囲い作業が佳境を迎えています。冬囲いがひと段落するまでは、まとまった降雪がないよう祈ります。葉むしり、支柱立て、菰まき、株倒し、などなど…品種毎に耐寒性や樹形・株の大きさなどさまざまな条件をそれぞれ見極めて、無事冬越しできるよう保護をしてあげます。

今月の開花情報



ズッキーニ（ツルなしカボチャ）

ズッキーニの花は咲くが少し大きくなったら、腐ってしまうと言う声が多く聞かれます。なぜでしょうか？

原因のひとつとして、ズッキーニは実が大きく沢山なると人から聞き、1 本しか植えない方が多いのですが、それでは受粉不良となります。ズッキーニの雌花は株もとの節ごとに咲き、雄花は遅れて上の方に咲くため、開花時期が少しずれます。複数本植えて開花時期の異なるようにするか、人工授粉をしなければなりません。複数本植えると、開花時期がそれぞれ違うので虫などによる自然受粉が可能となりますが、今年のように春先寒く虫が発生しないと受粉ができません。なので、人工授粉のほうが確実と言えるでしょう。当日の朝に咲いた雌花のめしべに雄花の花粉をつけ、受粉の手助けをしてあげます。雄花は朝早くに咲き昼頃には受粉能力が無くなるため、人工授粉は朝 8 時ごろまでに行わなければならないということと、その時雌花が咲いているかどうか、タイミングが重要です。

開花後 4～6 日、長さ約 20cm の若い果実を収穫します。収穫が遅れると果実が大きくなり、味が落ちるだけではなく、株に負担がかかるので注意します。ズッキーニは連作可能です。



ひとつき ひとバラ



文：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)



第六十六回

ケンティフォリアローズ
ポール リコー
Paul Ricault

作出国：フランス
作出者：Portemer
作出年：1845年
ハーディネスゾーン：Z4
返り咲き性
交配：不明

今年が一番花の開花時期は、曇りが続きスッキリしない天候でしたが、そのかわり急激な気温上昇や降雨がないうえに強い日光照射が少なく、花保ちが良かった年でもありました。特にオールドローズは6月の中旬ごろから7月の上旬くらいまで長く開花を楽しめました。なかでも、今年一番印象に残ったのが Paul Ricault: ポールリコーです。花径 10cm ほどの大輪でぎゅうぎゅうに花びらが詰まった様はまさに「どや顔」。花つきも良いためいつも咲いていて、見に行くたびに「おい君、こちらを見たまえ」とばかりの視線を感じていました…しかしよく見ると、ミドルピンクのクォーター咲きで、中心にはボタンアイがかすかにポチッと見えなかなか愛嬌のある顔をしているので、『態度が大きいけど、かわいいから許す!』となります(笑)。良い香りを持っていて、バラらしいけど甘すぎずさわやかな香りです。ハーディネスゾーン4と耐寒性には問題なく、オールドローズなので強健でローメンテナンスで大丈夫です。ブッシュローズのように枝を深切りしてしまうと樹形が乱れてカッコ悪くなりますので注意してください。高さ・巾ともに最大 2m 弱くらいになりますので、ご家庭ですと植栽場所はちょっと考えそうですね。枝がおおら

かでしなやかに伸びますし、花色もキツ過ぎずうす過ぎないので、バラ以外の植物との相性も良いでしょう。ヒップにも期待したいところですが、ポールリコーのヒップの写真を本で見たことはあるものの、実際には見たことがありません。蕊が小さく受粉能力は低いと思われ、結実はなかなか難しいでしょうね。

作出者の Portemer 氏は 1830 年頃から 30 年間程モスローズや交雑種のバラを作りました。ジョゼフィーヌのお抱え園芸師 A・デュポンが初めてバラの人工交配をしたのが 1800 年代初めですので、まだ交配技術が普及していなかった頃でしょう。引退後は息子に引継ぎますが、数年でやめてしまいました。色々事情がおりあったのかもしれませんが、ちょっと切ない…。ちなみに作出者名 Portemer の後ろに père とあれば父、fils とあれば息子の作出です。

今回”MODERN ROSES XI”に準じてケンティフォリア系統でご紹介していますが、この品種に関してはハイブリッドパーペチュアル系統やブルボン系統とする説など、さまざまな意見があります。要は交雑種のためハッキリ分からないだけですが…ま、バラの世界は奥深い!ということにしときましましょうか!



冬期間も営業中～！

バラ園内にありますレストラン『PIZZERIA Lucci』は冬期間も営業中です。
営業は土日祝日のみで、営業時間は11:30～15:00
(ラストオーダー 14:30) で営業しております。

お問合せ  0126-31-6655

または 札幌本店へ  050-5798-2196

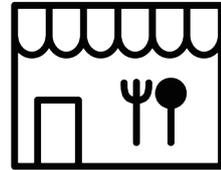
ピッツェリア

ルッチ

真のナポリピッツァ協会認定店

PIZZERIA

Lucci



クリスマス オカリナコンサート

12/8(日) 14:00 開演

場 所：いわみざわ公園バラ園内
室内公園「色彩館」 大温室

入園料：高校生以上 100円 小中学生 50円

※幼児無料

※障がい者手帳ご提示でご本人様と付添人様1名無料

今月の市民園芸講座のご案内

これは面白い！



●11月10日(日) 13:00~15:00 多肉植物の寄せ植えをしよう

料金：材料代 2,000円(容器込) 定員：20名

講師：椿豊さん Green Art 百々屋

●11月24日(日)・12月1日(日) 13:00~15:00

ローズヒップでクリスマスリースをつくろう

料金：材料代 1,000円 定員：10名

講師：バラ園スタッフ